

2023年4月12日

各位

会社名 株式会社トーホー
代表者名 代表取締役社長 古賀 裕之
(コード番号 8142 東証プライム)
問合せ先 取締役 佐藤 敏明
(TEL. 078-845-2523)

2023年3月度 月次売上高のお知らせ

当社の2023年3月度の月次業績について、下記の通りお知らせいたします。

記

		2月	3月	4月	5月	6月	7月	上期計
売上高(百万円)								
	全社	17,172	21,143					
売上前年同月比(%)								
	全社	133.7	121.4					
セグメント別	DTB事業	144.0	130.6					
	C&C事業	128.7	114.5					
	既存	131.4	116.5					
	FSM事業	94.8	97.5					
	既存	94.8	97.5					
	FSL事業	101.6	84.2					

		8月	9月	10月	11月	12月	1月	下期計	年間累計
売上高(百万円)									
	全社								
売上前年同月比(%)									
	全社								
セグメント別	DTB事業								
	C&C事業								
	既存								
	FSM事業								
	既存								
	FSL事業								

※注1) 数値は月次ベースの速報値であり、会計監査を受けていないため後日修正される可能性があります。

※注2) 既存店の定義は各月末にて営業開始日より13ヶ月を経過した店舗としております。
また月中に退店した場合は対象から除外しております。

※注3) 土日を除いた10営業日目を目途に掲載いたします。

※注4) 海外子会社の実績は直近の為替で算定しており、月毎の金額と累計の金額は差異が生じます。

■ 3月度 月次業績の概況

当社グループの2023年3月度の売上高は前年比121.4%となりました。
各事業の概況は次の通りです。

【ディストリビューター(DTB)事業(業務用食品卸売事業)】

前年は3月下旬頃まで全国的に「まん延防止等重点措置」が適用されていたことで飲食店の営業に規制があった反動に加え、今年はウィズコロナへの社会・経済活動の動きにより各地の飲食店や観光地へ人流が回復し、外食産業への販売が堅調に推移したことで、前年比130.6%となりました。

【キャッシュアンドキャリー(C&C)事業(業務用食品現金卸売事業)】

前期に計3店舗を閉店した影響はあるものの、ディストリビューター事業同様、前年の反動に加え、主要顧客である中小飲食店向けの販売が堅調に推移したことで、前年比114.5%、既存店ベースでは前年比116.5%となりました。

【食品スーパー(FSM)事業】

業種や地域の垣根を超えた競争の激化が継続したことで、来店客数が減少し、前年比97.5%となりました。

【フードソリューション(FSL)事業】

外食産業向けの業務用調理機器や業務支援システムの販売は好調に推移したものの、建築関連の月内完工の減少があり、前年比84.2%となりました。

■店舗数の状況(3月末日現在)

C&C事業: 91店舗(前年同月増減: 新店0店、閉店3店)

FSM事業: 34店舗(前年同月増減: 新店0店、閉店0店)

以 上